

第2回理事会報告

- 日 時 平成23年7月11日（月）午後3時～3時45分
- 場 所 日本歯科医師会 801会議室
- 出席者 <会 長> 江藤一洋
<副 会 長> 佐藤田鶴子、荒木孝二
<総務理事> 栗原英見
<常任理事> 川添堯彬、山崎芳昭、福田仁一、向井美恵、
上西秀則、覚道健治、勝海一郎、後藤滋巳、
一戸達也、佐々木啓一、松村英雄、中島信也
<理 事> 高津茂樹、森戸光彦、神原正樹、榎本貢三、
吉江弘正、俣木志朗、高田 隆、渋谷 鉦、
嶋田昌彦、金子明寛、古谷野潔、有地榮一郎、
朝田芳信
<顧 問> 黒崎紀正
 国際歯科研究学会日本部会（JADR）
<会 長> 村上伸也
- 欠席者 <理 事> 江里口彰
<顧 問> 井出吉信
 日本歯科総合研究機構
<研究部長> 石井拓男

[議長 栗原総務理事]

1. 開 会

佐藤副会長より、開会の挨拶がなされた。

2. 挨拶

江藤会長より、挨拶がなされた。

また、本会議には黒崎紀正顧問（東京医科歯科大学名誉教授）が出席されている旨の紹介がなされた。なお、正式には、7月19日開催の第86回評議員会の議事を経て、黒崎紀正氏および本日欠席されている井出吉信氏（東京歯科大学学長）の2名を顧問として委嘱する旨補足した。

3. 報告

1) 一般会務報告

栗原総務理事より、資料に基づき、報告がなされた。

一般会務報告（平成23年4月19日～7月10日）

第1回理事会報告

第1回～第2回常任理事会報告

2) 第22回日本歯科医学会総会準備状況報告

川添会頭より、標記については、第1回代表者会議の報告をもって代える旨説明。

3) 会計現況報告

山崎常任理事より、平成23年度6月の学会会計および第22回日本歯科医学会学術大会会計現況報告は、第1回代表者会議の報告をもって代える旨説明。

4) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供

▶医療技術評価・再評価に係る提案書について

荒木副会長より、標記について、次期診療報酬改定における歯科医療技術評価提案書については、各分科会より独自に提案された84技術、本学会から依頼した57技術等を歯科医療協議会にて整理した。

その結果、37の保険未収載技術、55の既収載技術、ならびに19の意見書等を6月30日に厚労省へ提出した。整理にあたっては、先進医療制度や

医科との境界領域に関わるものを考慮し、また、医学管理料や指導料など技術評価提案書として提出できないものを意見書あるいは技術として再提出してもらうなどの対応を行った。今後のスケジュールとしては、8月下旬から9月上旬に、必要に応じて厚労省のヒアリングが実施される予定である旨報告。

なお、歯科医療協議会で行った整理の内容を説明し、さらには平成26年度診療報酬改定に資することを目的として、今年秋に、ワークショップを開催する旨説明した。

・神原理事より、医療技術評価提案書を提出するにあたり、将来の歯科医療制度をどのようなものにしていくのかといった視点が必要ではないか、との意見があった。江藤会長より、日本歯科医師会と連携を密にして、対応していく必要がある旨回答。

(2) 歯科医療技術革新の推進

特になし。

(3) 専門医制度の在り方の検討

特になし。

(4) 学会機構の改革

特になし。

(5) 国際連携の推進

特になし。

(6) 歯科医学未来構想の構築

特になし。

5) その他

▶職員人事について

栗原総務理事より、資料に基づき、報告。

4. 協 議

1) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠
特になし。

(2) 歯科医療技術的根拠の提供
特になし。

(3) 専門医制度の在り方の検討
特になし。

(4) 学会機構の改革

江藤会長より、平成 25 年 11 月を期限とする法人制度改革に対応すべく、①日本歯科医学会の存立基盤（会計制度、認証制度、予算執行体制等）の在り方、②日本歯科医学会組織（役員会、常任理事会、理事会、代表者会議、評議員会等）の在り方、③日本歯科医学会総会の在り方の具体的方策の取りまとめを、機構改革委員会へ諮問することについて諮られ、協議の結果、了承された。

(5) 国際連携の推進
特になし。

(6) 歯科医学未来構想の構築
特になし。

2) 事業計画の推進

(1) 評議員会議長および副議長の選出

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通り、第 86 回評議員会に第 1 号議案として上程することとした。

(2) 平成 22 年度学会会計収支決算

山崎常任理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通り、第 86 回評議員会に第 2 号議案として上程することとした。

・森戸理事より、学会会計の貸借対照表で、流動資産の有価証券が、前年度比で大幅に減額している点について確認があった。

(3) 平成 22 年度第 22 回日本歯科医学会学術大会会計収支決算

山崎常任理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通り、第 86 回評議員会に第 3 号議案として上程することとした。

(4) 顧問の委嘱

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通り、第 86 回評議員会に第 4 号議案として上程することとした。

(5) 第 86 回評議員会の運営について

黒崎総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通りの日程で運営することを確認した。

3) その他

次回第 3 回理事会を 10 月 14 日（金）午後 3 時より開催することを確認した。

5. 閉 会

荒木副会長より、閉会の辞。